

<当院職員における新型コロナウイルス感染症の発生について 第4報>

11月18日に、先に感染が判明した職員との日常的な接触機会が少ない職員1名が風邪症状を発症して、新型コロナウイルス抗原陽性の診断を受けました。

この職員も、患者様とは業務上直接接しない職員です。

感染経路は明確ではありませんが、職員に複数の新型コロナウイルス感染が発生したため、さらなる対策と患者様および職員の安全と安心を獲得する目的で、3日にかけて、職員および入院患者様全員のPCR検査を行うことにしました。

現時点で約70名の職員に対して陰性を確認しております。残りの職員、患者様へは検査結果を待つ状況です。

関係する皆様へはご心配をおかけし申し訳ございません。今後も感染予防をしっかりと行いながら、患者様に十分なハビリと安心した入院生活を提供できるようにしてまいります。

令和2年11月23日
病院長 保坂 実